

八戸工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	【留】日本語基礎 ID (0598)
科目基礎情報						
科目番号	1M31			科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	産業システム工学科機械・医工学コース			対象学年	1	
開設期	秋学期(3rd-Q),冬学期(4th-Q)			週時間数	4th-Q:8	
教科書/教材	『中級』シリーズ、『漢字LOOK AND LEARN』シリーズ、／その他、教員が配布するハンドアウトを使用する。					
担当教員	馬場 亜紀子,草刈 明美					
到達目標						
1. 中級に向けた文法・漢字・語彙を習得する。(初中級～中級文法、語彙6000語、漢字1000語) 2. 基礎的かつ実践的な文章の読み書きと、高専生活(授業・学級・寮その他)に最低限必要は聞き取り・会話ができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	初中級～中級文法・漢字・語彙を80%以上理解できる。		初中級～中級文法・漢字・語彙を60%以上理解できる。		初中級～中級文法・漢字・語彙の理解が60%に満たない。	
評価項目2	基礎的かつ実践的な文法・漢字・語彙を用いた文章の読み書きが、自分の力で行える。		基礎的かつ実践的な文法・漢字・語彙を用いた文章の読み書きが、他者の助けや辞書があれば行える。		基礎的かつ実践的な文法・漢字・語彙を用いた文章の読み書きが、他者の助けや辞書があってもできない。	
評価項目3	高専生活に最低限必要な聞き取り・会話が、問題なく自分の力で行える。		高専生活に最低限必要な聞き取り・会話が、多少つまったり言いよどんだりするものの、行える。		高専生活に最低限必要な聞き取り・会話が、できない。	
学科の到達目標項目との関係						
ディプロマポリシー DP1 ○						
教育方法等						
概要	中級に向けた基礎的かつ実践的な文法・漢字・語彙を学習する。					
授業の進め方・方法						
注意点	宿題や課題の提出期限を厳守する。正当な理由なく提出が遅れた場合、評価を減ずる。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	4thQ	9週	『中級へ行こう(ピンク)』L1 ※前半は学習項目・学習項目の練習。後半はその他(短作文・作文は適宜HWとして出題する)。以下、同様。 『漢字 LOOK AND LEARN』の続き。以下同様			
		10週	漢字・初回授業 『漢字 LOOK AND LEARN』漢字小テスト 『中級へ行こう(ピンク)』L2 『漢字 LOOK AND LEARN』			
		11週	文法・初回授業 『中級へ行こう(ピンク)』文法小テスト①L1-3 漢字・初回授業 『漢字 LOOK AND LEARN』漢字小テスト② 『中級へ行こう(ピンク)』L3 『漢字 LOOK AND LEARN』			
		12週	漢字・初回授業 『漢字 LOOK AND LEARN』漢字小テスト③ 『中級へ行こう(ピンク)』L4 『漢字 LOOK AND LEARN』			
		13週	漢字・初回授業 『漢字 LOOK AND LEARN』漢字小テスト④ 『中級へ行こう(ピンク)』L5 『漢字 LOOK AND LEARN』			
		14週	漢字・初回授業 『漢字 LOOK AND LEARN』漢字小テスト⑤ 『中級へ行こう(ピンク)』L6 『漢字 LOOK AND LEARN』			
		15週	文法・初回授業 『中級へ行こう(ピンク)』文法小テスト②L4～6 漢字・初回授業 『漢字 LOOK AND LEARN』漢字小テスト 時間調整			
		16週	到達度試験とフィードバック ※研修期間中に『中級へ行こう(ピンク)』L10、総合練習問題も終わらせる。			

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合						
	到達度試験		文法小テスト（計2回）	漢字小テスト（計6回）	合計	
総合評価割合	60		10	30	100	
基礎的能力	60		10	30	100	